

調査計画

1 調査の名称（☒特定一般統計調査 ☐その他の一般統計調査）

訪問看護療養費実態調査

2 調査の目的

この調査は、訪問看護療養費の請求実態について把握・分析等を行うことにより、訪問看護療養費の支給額等を適正に評価し、次回診療報酬改定時における訪問看護療養費の改定を行うための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲（☒全国 ☐その他）

（2）属性的範囲（☐個人 ☐世帯 ☐事業所 ☒企業・法人・団体 ☐地方公共団体 ☐その他）

社会保険診療報酬支払基金、都道府県国民健康保険団体連合会

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

社会保険診療報酬支払基金

都道府県国民健康保険団体連合会47団体

（2）報告者の選定方法（☒全数 ☐無作為抽出（☐全数階層あり） ☐有意抽出）

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

心身の状態、主たる傷病名、指示期間、基本療養費、情報提供療養費、訪問看護ターミナルケア療養費、管理療養費等

〔集計しない事項の有無〕 無☐ 有☒

訪問看護療養費明細書のうち以下の項目は、個人情報や、明細書の審査の際に用いる請求処理上の金額等に関する項目であり、集計は行わない。

なお、本調査は、健康保険法（大正11年法律第70号）の運用の一環として、訪問看護療養費及び公費負担

医療に関する費用の請求に関する省令第2条の規定に基づき厚生労働大臣が定める様式（平成20年厚労省告示第127号）により定められた「訪問看護療養費明細書」を調査票として用いている。本調査の集計に直接利用している事項に限られることから、結果として、集計に用いない事項が多くなっているが、この取扱いにより、新たな報告負担が発生しないこととしている。

- ・明細書の年月 ・保険種別（明細書右上の「6 訪問」の項目） ・公費負担者番号
- ・公費負担医療の受給者番号 ・保険者番号 ・給付割合（明細書右上の「給付」の項目）
- ・被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号 ・訪問看護ステーションの住所地及び名称
- ・利用者の氏名 ・訪問した住所 ・職務上の事由 ・主治医
- ・心身の状態（基準告示第2の1に規定する疾患等の有無と該当する疾病等以外の自由記載部分）
- ・訪問開始年月日 ・訪問終了年月日時刻 ・訪問終了の状況 ・死亡の状況
- ・各項目の公費負担分金額 ・情報提供先（前回算定年月） ・実日数 ・訪問日 ・特記事項
- ・決定金額 ・負担金額 ・公費負担金額 ・専門の研修（専門管理加算以外の事項）
- ・高額療養費 ・備考

（2）基準となる期日又は期間

令和5年6月1か月

- ※ 報告者（審査支払機関である社会保険診療報酬支払基金及び都道府県国民健康保険団体連合会）において令和5年6月に審査する訪問看護療養費明細書（令和5年5月診療分）のうち、無作為で1/3を抽出

6 報告を求めるために用いる方法

（1）調査系統

社会保険診療報酬支払基金－厚生労働省

都道府県国民健康保険団体連合会－厚生労働省

- ※ 調査票の配布が発生しないため、収集する系統を記載

（2）調査方法

- 郵送調査 □オンライン調査（□政府統計共同利用システム □独自のシステム □電子メール）
□調査員調査 □その他（ ）

〔調査方法の概要〕

（ア）社会保険診療報酬支払基金は、訪問看護ステーションが訪問看護療養費の請求のため作成した訪問看護療養費明細書の写し（紙媒体）を厚生労働省に郵送する。

（イ）都道府県国民健康保険団体連合会は、訪問看護ステーションが訪問看護療養費の請求のため作成し

た訪問看護療養費明細書の写し（紙媒体）を厚生労働省に郵送する。

7 報告を求める期間

（1）調査の周期

☐ 1回限り ☐ 毎月 ☐ 四半期 ☐ 1年 ☒ 2年 ☐ 3年 ☐ 5年 ☐ 不定期 ☐ その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：令和3年）

（2）調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和5年7月末日を明細書の写しの提出期限とする（末日が土休日に当たる場合には、その直後の営業日）。

8 集計事項

別添集計表一覧のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

（1）公表・非公表の別（☒ 全部公表 ☐ 一部非公表 ☐ 全部非公表）

（2）公表の方法（☒ e-Stat ☒ インターネット（e-Stat以外） ☐ 印刷物 ☐ 閲覧）

（3）公表の期日

令和5年9月以降に開催される中央社会保険医療協議会の会議資料として一部結果を厚生労働省ホームページで公表した後、全ての集計事項に係る結果を令和6年3月末日までにe-Statで公表

10 使用する統計基準等

☒ 使用する→☐ 日本標準産業分類 ☐ 日本標準職業分類 ☒ その他（傷病について表章する集計表については、「疾病、傷害及び死因の統計分類」を使用する。）

☐ 使用しない

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

	保存期間	保存責任者
調査票（明細書の写し）	1年	厚生労働省保険局医療課長
調査票の内容を記録した電磁的記録媒体	常用	厚生労働省保険局医療課長

「訪問看護療養費実態調査」の集計表一覧

- 第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別
- 第2表 利用者数:指示書、指示期間別
- 第3表 利用者数:指示書、訪問日数別
- 第4表 訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費の算定日数:基本療養費、訪問職種、訪問日数、同一日の訪問人数、訪問時間別
- 第5表 一人当たり請求額:指示書、年齢階級別
- 第6表 複数名訪問看護加算の算定回数:基本療養費、訪問職種、1日訪問回数別
- 第7表 利用者数:訪問日数、傷病分類(主傷病)、基本療養費別
- 第8表 利用者数:年齢階級、傷病分類(主傷病)、基本療養費別
- 第9表 利用者数:訪問日数、疾病・状態等、年齢階級別
- 第10表 難病等複数回訪問加算を算定している利用者数:年齢階級、1日訪問回数、傷病分類(主傷病)別
- 第11表 難病等複数回訪問加算を算定している利用者数:年齢階級、1日訪問回数、疾病・状態等別
- 第12表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数:年齢階級、傷病分類(主傷病)別
- 第13表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数:年齢階級、疾病・状態等別
- 第14表 重複した状態の利用者数:年齢階級、基本療養費、疾病・状態等別
- 第15表 利用者数・算定日数・事業所数:年齢階級、基本療養費等に係る加算別
- 第16表 利用者数:傷病分類(主傷病*副傷病)別
- 第17表 事業所数:訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

		総 数	0～4歳	0～2歳 (再掲)	3～5歳 (再掲)	5～9歳	10～14 歳	15～19 歳	15～17 歳 (再掲)	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90歳以 上	不 詳
全 国	総数																								
	男																								
	女																								
北 海 道	総数																								
	男																								
	女																								
青 森	総数																								
	男																								
	女																								
岩 手	総数																								
	男																								
	女																								
宮 城	総数																								
	男																								
	女																								
秋 田	総数																								
	男																								
	女																								
山 形	総数																								
	男																								
	女																								
福 島	総数																								
	男																								
	女																								
茨 城	総数																								
	男																								
	女																								
栃 木	総数																								
	男																								
	女																								
群 馬	総数																								
	男																								
	女																								

第1表 利用者数：都道府県、性別、年齢階級別

		総 数	0～4歳	0～2歳 (再掲)	3～5歳 (再掲)	5～9歳	10～14 歳	15～19 歳	15～17 歳 (再掲)	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90歳以 上	不 詳
埼 玉	総数																								
	男																								
	女																								
千 葉	総数																								
	男																								
	女																								
東京都	総数																								
	男																								
	女																								
神奈川	総数																								
	男																								
	女																								
新 潟	総数																								
	男																								
	女																								
富 山	総数																								
	男																								
	女																								
石 川	総数																								
	男																								
	女																								
福 井	総数																								
	男																								
	女																								
山 梨	総数																								
	男																								
	女																								
長 野	総数																								
	男																								
	女																								
岐 阜	総数																								
	男																								
	女																								

第1表 利用者数：都道府県、性別、年齢階級別

		総 数	0～4歳	0～2歳 (再掲)	3～5歳 (再掲)	5～9歳	10～14 歳	15～19 歳	15～17 歳 (再掲)	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90歳以 上	不 詳
静 岡	総数																								
	男																								
	女																								
愛 知	総数																								
	男																								
	女																								
三 重	総数																								
	男																								
	女																								
滋 賀	総数																								
	男																								
	女																								
京 都 府	総数																								
	男																								
	女																								
大 阪 府	総数																								
	男																								
	女																								
兵 庫	総数																								
	男																								
	女																								
奈 良	総数																								
	男																								
	女																								
和 歌 山	総数																								
	男																								
	女																								
鳥 取	総数																								
	男																								
	女																								
島 根	総数																								
	男																								
	女																								

第1表 利用者数：都道府県、性別、年齢階級別

		総 数	0～4歳	0～2歳 (再掲)	3～5歳 (再掲)	5～9歳	10～14 歳	15～19 歳	15～17 歳 (再掲)	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90歳以 上	不 詳
岡 山	総数																								
	男																								
	女																								
広 島	総数																								
	男																								
	女																								
山 口	総数																								
	男																								
	女																								
徳 島	総数																								
	男																								
	女																								
香 川	総数																								
	男																								
	女																								
愛 媛	総数																								
	男																								
	女																								
高 知	総数																								
	男																								
	女																								
福 岡	総数																								
	男																								
	女																								
佐 賀	総数																								
	男																								
	女																								
長 崎	総数																								
	男																								
	女																								
熊 本	総数																								
	男																								
	女																								

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

		総 数	0～4歳	0～2歳 (再掲)	3～5歳 (再掲)	5～9歳	10～14 歳	15～19 歳	15～17 歳 (再掲)	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90歳以 上	不 詳
大 分	総数																								
	男																								
	女																								
	不詳																								
宮 崎	総数																								
	男																								
	女																								
	不詳																								
鹿 児 島	総数																								
	男																								
	女																								
	不詳																								
沖 縄	総数																								
	男																								
	女																								
	不詳																								

第2表 利用者数:指示書、指示期間別

指示期間	総 数	30日以内	31～60日	61～90日	91日以上	不詳
訪問看護指示書のみ						
訪問看護基本療養費Ⅰのみ						
訪問看護基本療養費Ⅱのみ						
精神科訪問看護指示書のみ						
精神科訪問看護基本療養費Ⅰのみ						
精神科訪問看護基本療養費Ⅲのみ						
その他*						

*1月の中で訪問看護指示書と精神科訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

特別指示期間	総 数	1～7日	8～14日	15～28日	29日以上	不詳
特別訪問看護指示書						
精神科特別訪問看護指示書						
その他*						

*1月の中で特別訪問看護指示書と精神科特別訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

第3表 利用者数:指示書、訪問日数別

訪問日数	総 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7～8日	9～10日	11～12日	13～14日	15～16日	17～20日	21～24日	25～28日	29日以上	不詳
訪問看護指示書のみ																	
精神科訪問看護指示書のみ																	
その他*																	

* 1月の中で訪問看護指示書と精神科訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

特別指示の訪問日数	総 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7～8日	9～10日	11～12日	13～14日	15～16日	17～20日	21～24日	25～28日	29日以上	不詳
特別訪問看護指示書																	
精神科特別訪問看護指示書																	
その他*																	

* 1月の中で特別訪問看護指示書と精神科特別訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

第4表 訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費の算定日数:基本療養費、訪問職種、訪問日数、同一日の訪問人数、訪問時間別

訪問看護基本療養費(Ⅰ)		総計	週3日目まで	週4日目以降						
	看護師等*									
	理学療法士等									
	専門の研修を受けた看護師									
	准看護師									
訪問看護基本療養費(Ⅱ)		総計	週3日目まで		週4日目以降					
			同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上				
	看護師等*									
	理学療法士等									
	専門の研修を受けた看護師									
訪問看護基本療養費(Ⅲ)		総計								
	看護師等*									
	理学療法士等									
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)		総計	週3日目まで		週4日目以降					
			30分未満の場合	30分以上の場合	30分未満の場合	30分以上の場合				
	看護師等※									
	作業療法士									
	准看護師									
精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ)		総計	週3日目まで		週4日目以降					
			30分未満の場合		30分以上の場合		30分未満の場合		30分以上の場合	
			同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上
	看護師等※									
	作業療法士									
准看護師										
精神科訪問看護基本療養費(Ⅳ)		総計								
	看護師等※									
	作業療法士									

* 保健師、助産師、看護師

※保健師、看護師

第5表 一人当たり請求額:指示書、年齢階級別

(単位:千円)

	総数	0～39歳	0～2歳(再掲)	3～5歳(再掲)	0～14歳(再掲)	40～64歳	65～74歳	75歳以上	不詳
訪問看護指示書のみ									
精神科訪問看護指示書のみ									
その他*									

*1月の中で訪問看護指示書と精神科訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

第6表 複数名訪問看護加算の算定回数：基本療養費、訪問職種、1日訪問回数別

		総計	1日1回	1日2回	1日3回以上
訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅱ)	看護師等※1				
	理学療法士等				
	准看護師				
	その他職員(ハ)※2				
	その他職員(ニ)※2				
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅲ)	看護師等※3				
	作業療法士				
	准看護師				
	看護補助者				
	精神保健福祉士				

※1 保健師、助産師、看護師

※2 保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護補助者

※3 保健師、看護師

第7表 利用者数・訪問日数、傷病分類(主傷病)、基本療養費別

訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅱ)

	総数	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養、代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚・皮下組織の疾患	筋骨格系・結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩、産褥	周産期に発生した病態	先天奇形、変形、染色体異常	異常検査等所見で他に分類されないもの	損傷、中毒、その他の外因の影響	再掲														
																					悪性新生物(再掲)	糖尿病(再掲)	認知症(再掲)	統合失調症(再掲)	パーキンソン病(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)	多発性硬化症(再掲)	重症筋無力症(再掲)	高血圧性疾患(再掲)	心疾患(再掲)	脳血管疾患(再掲)	骨の密度及び構造の障害(再掲)	脊髄損傷(再掲)	
総数																																			
1日																																			
2日																																			
3日																																			
4日																																			
5日																																			
6日																																			
7～8日																																			
9～10日																																			
11～12日																																			
13～14日																																			
15～16日																																			
17～20日																																			
21～24日																																			
25～28日																																			
29日以上																																			
不詳																																			

精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅲ)

	総数	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養、代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚・皮下組織の疾患	筋骨格系・結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩、産褥	周産期に発生した病態	先天奇形、変形、染色体異常	異常検査等所見で他に分類されないもの	損傷、中毒、その他の外因の影響	再掲(精神及び行動の障害)							再掲		
																					血管性及び詳細不明の認知症(再掲)	精神作用物質使用による精神及び行動の障害(再掲)	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害(再掲)	気分障害(再掲)	障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	知的障害(再掲)	その他の精神及び行動の障害(再掲)	アルツハイマー病(再掲)		
総数																														
1日																														
2日																														
3日																														
4日																														
5日																														
6日																														
7～8日																														
9～10日																														
11～12日																														
13～14日																														
15～16日																														
17～20日																														
21～24日																														
25～28日																														
29日以上																														
不詳																														

※ 傷病分類(主傷病)は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類(主傷病)は、「令和3年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第8表 利用者数・年齢階級、傷病分類(主傷病)、基本療養費別

訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅱ)																				再掲															
	総数	感染症及び 寄生虫症	新生物	血液及び造血 器の疾患 並びに免疫 機構の障害	内分泌、栄 養、代謝疾 患	精神及び行 動の障害	神経系の疾 患	眼及び付属 器の疾患	耳及び乳構 突起の疾患	循環器系の 疾患	呼吸器系の 疾患	消化器系の 疾患	皮膚・皮下 組織の疾患	筋骨格系・ 結合組織の 疾患	腎尿路生殖 器系の疾患	妊娠、分 娩、産褥	周産期に発 生した病態	先天奇形、 変形、染色 体異常	異常検査等 所見で他に 分類されな いもの	損傷、中 毒、その他 の外因の影 響	悪性新生物 (再掲)	糖尿病(再 掲)	認知症(再 掲)	統合失調症 (再掲)	パーキンソ ン病(再掲)	アルツハイ マー病(再 掲)	筋萎縮性側 索硬化症 【ALS】(再 掲)	多発性硬化 症(再掲)	重症筋無力 症(再掲)	高血圧性疾 患(再掲)	心疾患(再 掲)	脳血管疾患 (再掲)	骨の密度及 び構造の障 害(再掲)	脊髓損傷 (再掲)	
総 数																																			
0～4歳																																			
0～2歳(再掲)																																			
3～5歳(再掲)																																			
5～9歳																																			
10～14歳																																			
15～19歳																																			
20～24歳																																			
25～29歳																																			
30～34歳																																			
35～39歳																																			
40～44歳																																			
45～49歳																																			
50～54歳																																			
55～59歳																																			
60～64歳																																			
65～69歳																																			
70～74歳																																			
75～79歳																																			
80～84歳																																			
85～89歳																																			
90歳以上																																			
不 詳																																			

精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅲ)																				再掲(精神及び行動の障害)										再掲
	総数	感染症及び 寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養、代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚・皮下組織の疾患	筋骨格系・結合組織の疾患	腎尿路生殖系の疾患	妊娠、分娩、産褥	周産期に発生した病態	先天奇形、変形、染色体異常	異常検査等所見で他に分類されないもの	損傷、中毒、その他の外因の影響	血管性及び詳細不明の認知症(再掲)	精神作用物質使用による精神及び行動の障害(再掲)	統合失調症、統合失調型障害及び変態性障害(再掲)	書、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	知覚的障害(再掲)	その他の精神及び行動の障害(再掲)	アルツハイマー病(再掲)			
総 数																														
0～4歳																														
0～2歳(再掲)																														
3～5歳(再掲)																														
5～9歳																														
10～14歳																														
15～19歳																														
20～24歳																														
25～29歳																														
30～34歳																														
35～39歳																														
40～44歳																														
45～49歳																														
50～54歳																														
55～59歳																														
60～64歳																														
65～69歳																														
70～74歳																														
75～79歳																														
80～84歳																														
85～89歳																														
90歳以上																														
不 詳																														

※ 傷病分類(主傷病)は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類(主傷病)は、「令和3年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第9表 利用者数:訪問日数、疾病・状態等、年齢階級別

[illegible][illegible][illegible]

第10表 難病等複数回訪問加算を算定している利用者数：年齢階級、1日訪問回数、傷病分類（主傷病）別

		総数	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養、代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳突腔の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚・皮下組織の疾患	筋骨格系・結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩、産褥	周産期に発生した病態	先天奇形、変形、染色体異常	異常検査等所見で他に分類されないもの	損傷、中毒、その他の外因の影響	再掲															
																						悪性新生物(再掲)	糖尿病(再掲)	認知症(再掲)	統合失調症(再掲)	パーキンソン病(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)	多発性硬化症(再掲)	重症筋無力症(再掲)	高血圧性疾患(再掲)	心疾患(再掲)	脳血管疾患(再掲)	骨の密度及び構造の障害(再掲)	脊髄損傷(再掲)		
総数	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
0～39歳	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
0～2歳(再掲)	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
3～5歳(再掲)	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
0～14歳(再掲)	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
40～64歳	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
65～74歳	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
75歳以上	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				
不詳	1日2回のみ																																				
	1日3回以上のみ																																				
	1日2回と3回以上の組合せ																																				

※ 傷病分類（主傷病）は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類（主傷病）は、「令和3年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第11表 難病等複数回訪問加算を算定している利用者数：年齢階級、1日訪問回数、疾病・状態等別

		総数	末期の悪性腫瘍	人工呼吸器を使用している状態の者	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）	留置カテーテルを使用している状態にある者	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者	真皮を超える褥瘡の状態にある者	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者	超重症児	準超重症児	基準告示第2の1に規定する疾患等（別表7）（再掲）	基準告示第2の1に規定する疾患等（別表8）（再掲）	特別指示書有り（再掲）
総数	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
0～39歳	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
0～2歳（再掲）	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
3～5歳（再掲）	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
0～14歳（再掲）	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
40～64歳	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
65～74歳	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
75歳以上	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																
不詳	1日2回のみ																
	1日3回以上のみ																
	1日2回と3回以上の組合せ																

第12表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数:年齢階級、傷病分類(主傷病)別

					血液及び 造血器の 疾患 並びに免 疫機構の 障害	内分泌、 栄養、代 謝疾患	精神及び 行動の障 害	神経系の 疾患	眼及び付 属器の疾 患	耳及び乳 腺突起の 疾患	循環器系 の疾患	呼吸器系 の疾患	消化器系 の疾患	皮膚・皮 下組織の 疾患	筋骨格 系・結合 組織の疾 患	泌尿器生 殖器系の 疾患	妊娠、分 娩、産褥	周産期に 発生した 病態	先天奇 形、変形、 染色体異 常	異常検査 等所見で 他に分類 されない もの	損傷、中 毒、その 他の外因 の影響	再掲															
		総数	感染症及 び寄生虫 症	新生物																		悪性新生 物(再掲)	糖尿病 (再掲)	認知症 (再掲)	統合失調 症(再掲)	パーキン ソン病(再 掲)	アルツハ イマー病 (再掲)	筋萎縮性 側索硬化 症 【ALS】 (再掲)	多発性硬 化症(再 掲)	重症筋無 力症(再 掲)	高血圧性 疾患(再 掲)	心疾患 (再掲)	脳血管疾 患(再掲)	骨の密度 及び構造 の障害 (再掲)	脊髄損傷 (再掲)		
訪問看護ターミナルケア療養費1	総数																																				
	0～39歳																																				
	0～2歳(再掲)																																				
	3～5歳(再掲)																																				
	6～14歳(再掲)																																				
	15～64歳																																				
	65～74歳																																				
訪問看護ターミナルケア療養費2	75歳以上																																				
	不詳																																				
	総数																																				
	0～39歳																																				
	40～64歳																																				
	65～74歳																																				
	75歳以上																																				
不詳																																					

※ 傷病分類(主傷病)は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類(主傷病)は、「令和3年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第13表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数：年齢階級、疾病・状態等別

		総数	末期の悪性腫瘍	人工呼吸器を使用している状態の者	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）	留置カテーテルを使用している状態にある者	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者	真皮を超える褥瘡の状態にある者	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者	超重症児	準超重症児	基準告示第2の1に規定する疾患等（別表7）（再掲）	基準告示第2の1に規定する疾患等（別表8）（再掲）	特別指示書有り（再掲）
訪問看護ターミナルケア療養費1	総数																
	0～39歳																
	0～2歳（再掲）																
	3～5歳（再掲）																
	0～14歳（再掲）																
	40～64歳																
	65～74歳																
	75歳以上																
訪問看護ターミナルケア療養費2	総数																
	0～39歳																
	40～64歳																
	65～74歳																
	75歳以上																
	不詳																

第14表 重複した状態の利用者数：年齢階級、基本療養費、疾病・状態等別

訪問看護基本療養費（Ⅰ）及び（Ⅱ）

	疾病・状態等	末期の悪性腫瘍	人工呼吸器を使用している状態の者	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）	留置カテーテルを使用している状態にある者	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者	真皮を超える褥瘡の状態にある者	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者	超重症児	準超重症児
総数	末期の悪性腫瘍												
	人工呼吸器を使用している状態の者												
	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者												
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者												
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）												
	留置カテーテルを使用している状態にある者												
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者												
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者												
	真皮を超える褥瘡の状態にある者												
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者												
	超重症児												
	準超重症児												
	疾病・状態等該当 *1												
0～39歳	重複無し *2												
	末期の悪性腫瘍												
	人工呼吸器を使用している状態の者												
	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者												
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者												
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）												
	留置カテーテルを使用している状態にある者												
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者												
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者												
	真皮を超える褥瘡の状態にある者												
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者												
	超重症児												
	準超重症児												
0～5歳（再掲）	疾病・状態等該当 *1												
	重複無し *2												
	末期の悪性腫瘍												
	人工呼吸器を使用している状態の者												
	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者												
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者												
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）												
	留置カテーテルを使用している状態にある者												
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者												
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者												
	真皮を超える褥瘡の状態にある者												
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者												
	超重症児												
0～14歳（再掲）	準超重症児												
	疾病・状態等該当 *1												
	重複無し *2												
	末期の悪性腫瘍												
	人工呼吸器を使用している状態の者												
	在宅悪性腫瘍等患者指導管理を受けている状態にある者												
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者												
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）												
	留置カテーテルを使用している状態にある者												
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者												
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者												
	真皮を超える褥瘡の状態にある者												
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者												

[illegible]

* 「末期の悪性腫瘍」人工呼吸器を使用している状態にある者」「在宅悪性腫瘍患者等看護管理を受けている状態にある者」「気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）」「留置カテーテルを使用している状態にある者」「在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者」「人工肛門（人工肛門カテーテル）を装着している状態にある者」「真皮を穿つ疼痛の管理を受けている状態にある者」「在宅患者訪問看護指導管理指導料を算定している者」「重症症例」「準重症症例」のいずれかに疾病・状態等が該当した場合である。

*2 一つの当該状態のみで、重複した状態が無い場合をいう。

第15表 利用者数・算定日数・事業所数：年齢階級、基本療養費等に係る加算別

訪問看護基本療養費		訪問看護基本療養費 表Ⅰ(Ⅰ)、(Ⅱ) 及び(Ⅲ)	訪問看護基本療養費(Ⅰ)及び(Ⅱ)																				夜間・早朝 訪問看護加 算	深夜訪問看護加算		
			特別地域訪問 看護加算	難病等複数回訪問加算				緊急訪問看護 加算	長時間訪問看護 加算	乳幼児加算	複数名訪問看護加算															
				(Ⅰ日に2回)		(Ⅰ日に3回以上)					看護師等※1		理学療法士等		准看護師		その他職員(ハ)※2 (Ⅰ日に1回)		その他職員(ニ)※2 (Ⅰ日に2回)		その他職員(ニ)※2 (Ⅰ日に3回以上)					
				同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上				同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上				
				合計																						
利用者数(人)	0～39歳																									
	0～2歳(再掲)																									
	3～5歳(再掲)																									
	0～14歳(再掲)																									
	40～64歳																									
	65～74歳																									
75歳以上																										
不詳																										
算定日数																										
事業所数																										

※1 保健師、助産師、看護師
※2 保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護補助者

		精神科訪問看護 基本療養費 (Ⅰ、(Ⅲ)及び (Ⅳ))	緊急訪問 看護加算	長時間訪問 看護加算	精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)及び(Ⅲ)																	夜間・早朝 訪問看護加 算	深夜訪問 看護加算	精神科複数回訪問加算			
					複数名訪問看護加算																			(1日に2回)		(1日に3回以上)	
					看護師等※3 (1日に1回)		看護師等※3 (1日に2回)		看護師等※3 (1日に3回以上)		作業療法士 (1日に1回)		作業療法士 (1日に2回)		作業療法士 (1日に3回以上)		准看護師 (1日に1回)		准看護師 (1日に2回)		准看護師 (1日に3回以上)		看護補助者		精神保健福祉士		
					同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	
利用者数 (人)	合計																										
	0～39歳																										
	0～2歳(再掲)																										
	3～5歳(再掲)																										
	0～14歳(再掲)																										
	40～64歳																										
	65～74歳																										
75歳以上																											
不詳																											
算定日数																											
事業所数																											

※3 保健師、看護師

訪問看護管理療養費、訪問看護情報提供療養費、訪問看護ターミナルケア療養費

		訪問看護管理療養費				訪問看護管理療養費加算														訪問看護情報提供療養費						訪問看護ターミナルケア療養費		
		月の初日			月の2回目以降	24時間対応体制加算	特別管理加算		退院時共同指導加算※4	特別管理指導加算※4	退院支援指導加算	在宅患者連携指導加算	在宅患者緊急時等カンファレンス加算※4	精神科重症患者支援管理連携加算	精神科在宅患者支援管理料2のイを算定する者	看護・介護職員連携強化加算	専門管理加算				訪問看護情報提供療養費1〔市(区)町村市(区)町村〕	訪問看護情報提供療養費2〔学校等〕※4〔年度ノ入園等〕	訪問看護情報提供療養費3〔保険医療機関等〕	訪問看護情報提供療養費3〔保険医療機関等〕	訪問看護情報提供療養費3〔保険医療機関等〕	訪問看護ターミナルケア療養費1	訪問看護ターミナルケア療養費2	遠隔死亡診断補助加算
		機能強化型訪問看護管理療養費1	機能強化型訪問看護管理療養費2	機能強化型訪問看護管理療養費3			重症度等の高い者	その他									緩和ケア	看護ケア	人工肛門・人工膀胱ケア	特定行為								
利用者数（人）	合計																											
	0～39歳																											
	0～2歳（再掲）																											
	3～5歳（再掲）																											
	0～14歳（再掲）																											
	15～17歳（再掲）																											
	40～64歳																											
	65～74歳																											
	75歳以上																											
	不詳																											
算定日数・回数																												
事業所数																												

※4は回数を集計している。

※5 訪問看護情報提供療養費1及び2は、18歳に達する日以後最初の3月31日まで算定可能であるため、15～17歳には一部18歳が含まれる。

第16表 利用者数:傷病分類(主傷病*副傷病)別

訪問看護基本診療費(Ⅰ)(Ⅱ)																				再掲															
副傷病(主たる傷病名2及び3)／ 主傷病(主たる傷病名1)	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳突突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖系の疾患	妊娠、分娩及び産褥	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	悪性新生物(再掲)	糖尿病(再掲)	認知症(再掲)	統合失調症(再掲)	パーキンソン病(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)	多発性硬化症(再掲)	重症筋無力症(再掲)	高血圧性疾患(再掲)	心疾患(再掲)	脳血管疾患(再掲)	骨の密度及び構造の障害(再掲)	腎臓損傷(再掲)		
感染症及び寄生虫症																																			
新生物																																			
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害																																			
内分泌、栄養及び代謝疾患																																			
精神及び行動の障害																																			
神経系の疾患																																			
眼及び付属器の疾患																																			
耳及び乳突突起の疾患																																			
循環器系の疾患																																			
呼吸器系の疾患																																			
消化器系の疾患																																			
皮膚及び皮下組織の疾患																																			
筋骨格系及び結合組織の疾患																																			
腎尿路生殖系の疾患																																			
妊娠、分娩及び産褥																																			
周産期に発生した病態																																			
先天奇形、変形及び染色体異常																																			
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの																																			
損傷、中毒及びその他の外因の影響																																			
再掲	悪性新生物(再掲)																																		
	糖尿病(再掲)																																		
	認知症(再掲)																																		
	統合失調症(再掲)																																		
	パーキンソン病(再掲)																																		
	アルツハイマー病(再掲)																																		
	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)																																		
	多発性硬化症(再掲)																																		
	重症筋無力症(再掲)																																		
	高血圧性疾患(再掲)																																		
	心疾患(再掲)																																		
	脳血管疾患(再掲)																																		
	骨の密度及び構造の障害(再掲)																																		
	腎臓損傷(再掲)																																		
記載なし*																																			

記載なし*
* 主傷病(主たる傷病名1)のみの記載で、副傷病(主たる傷病名2及び3)に記載が無い場合をいう。
※ 傷病分類(主傷病)は「主たる傷病名1」の傷病、傷病分類(副傷病)は「主たる傷病名2」及び「主たる傷病名3」の傷病とする。傷病分類(主傷病及び副傷病)は、「令和3年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第17表 事業所数:訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費

	算定事業所数	(再掲)うち、精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅲ)又は(Ⅳ)を算定している事業所数
訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅱ)又は(Ⅲ)		
【再掲】訪問看護基本療養費(Ⅰ)		
【再掲】訪問看護基本療養費(Ⅱ)		
【再掲】訪問看護基本療養費(Ⅲ)		

	算定事業所数	(再掲)うち、訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅱ)又は(Ⅲ)を算定している事業所数
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅲ)又は(Ⅳ)		
【再掲】精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)		
【再掲】精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ)		
【再掲】精神科訪問看護基本療養費(Ⅳ)		

訪問看護療養費実態調査の回収率

(単位：保険者数、%)

	報告者数 (上段：社会保険診療報酬支払基金都道府県支部) (下段：都道府県国民健康保険団体連合会)	回収数	回収率
平成29年	47	47	100.0
	47	47	100.0
令和元年	47	47	100.0
	47	47	100.0
令和3年	47	47	100.0
	47	47	100.0

(注) 本調査の報告者ベースの回収状況。報告者は各年6月審査分(各年5月診療分)の訪問看護療養費明細書のうち、無作為で1/3を抽出し報告することとしており、いずれの調査年においても回収率は100%である。

訪問看護療養費実態調査 調査事項一覧

- ① 都道府県番号
- ② 郡市区番号
- ③ 訪問看護ステーションコード
- ④ 保険種別
- ⑤ 性別
- ⑥ 年齢：元号（1 明治、2 大正、3 昭和、4 平成、5 令和）、年月日、年齢
- ⑦ 主たる傷病名コード
- ⑧ 基準告示第2の1に規定する疾病等のうち別表7の有無
- ⑨ 基準告示第2の1に規定する疾病等のうち別表8の有無
- ⑩ 該当する疾病等（01～20、41～57、91～92）
- ⑪ 他の指定訪問看護ステーションから現に指定訪問看護を受けているかどうかの有無（他①）
- ⑫ 他の指定訪問看護ステーションから現に指定訪問看護を受けているかどうかの有無（他②）
- ⑬ 従たる事務所に勤務する看護師等による指定訪問看護の有無
- ⑭ 特別地域訪問看護加算の有無
- ⑮ 訪問看護を医療保険で算定している要介護被保険者等であるかどうかの有無
- ⑯ 在宅療養支援診療所又は在宅療養支援病院が24時間往診及び訪問看護により対応できる体制を確保し、往診担当医や訪問看護担当者氏名、担当日等を文書により提供している利用者であるかどうかの有無
- ⑰ 同一日2箇所目の緊急訪問看護の有無
- ⑱ 退院支援指導加算算定日の翌日以降の初回の指定訪問看護が行われる前における死亡又は再入院の有無
- ⑲ 指示期間
指示期間欄の自至（日数）
指示日数
指示期間内の訪問日数
- ⑳ 特別指示期間
特別指示期間欄の自至（日数）
特別指示日数
特別指示期間内の訪問日数
- ㉑ 精神指示期間
精神指示期間欄の自至（日数）
精神指示日数
精神指示期間内の訪問日数
- ㉒ 精神特別指示期間
精神特別指示期間欄の自至（日数）
精神特別指示日数
精神特別指示期間内の訪問日数
- ㉓ 基本療養費（Ⅰ）及び基本療養費（Ⅱ）
 - ・看護師等による日数 週3日までの日数
週4日以降の日数
 - 3人以上、週3日までの日数
 - 3人以上、週4日以降の日数

- ・理学療法士等による日数 週3日までの日数
週4日以降の日数
3人以上、週3日までの日数
3人以上、週4日以降の日数
- ・専門の研修を受けた看護師の日数
- ・准看護師による日数 週3日までの日数
週4日以降の日数
3人以上、週3日までの日数
3人以上、週4日以降の日数
- ・難病等複数回訪問加算 1日2回の日数
1日3回以上の日数
- ・緊急訪問看護加算の日数
- ・長時間訪問看護加算の日数
- ・乳幼児加算の日数
- ・複数名訪問看護加算 看護師等の日数
理学療法士等の日数
准看護師の日数
看護補助者（ハ）の日数
看護補助者（ニ）（1日1回）の日数
看護補助者（ニ）（1日2回）の日数
看護補助者（ニ）（1日3回以上）の日数
- ・夜間・早朝訪問看護加算の日数
- ・深夜訪問看護加算の日数

基本療養費（Ⅲ）

- ・看護師等による日数
- ・理学療法士等による日数

精神科基本療養費（Ⅰ）及び精神科基本療養費（Ⅲ）

- ・看護師等による日数 週3日目まで、30分未満の日数
週3日目まで、30分以上の日数
週4日目以降、30分未満の日数
週4日目以降、30分以上の日数
3人以上、週3日目まで、30分未満の日数
3人以上、週3日目まで、30分以上の日数
3人以上、週4日目以降、30分未満の日数
3人以上、週4日目以降、30分以上の日数
- ・作業療法士による日数 週3日目まで、30分未満の日数
週3日目まで、30分以上の日数
週4日目以降、30分未満の日数
週4日目以降、30分以上の日数
3人以上週3日目まで、30分未満の日数
3人以上週3日目まで、30分以上の日数
3人以上週4日目以降、30分未満の日数
3人以上週4日目以降、30分以上の日数
- ・准看護師による日数 週3日目まで、30分未満の日数
週3日目まで、30分以上の日数

週 4 日目以降、30 分未満の日数

週 4 日目以降、30 分以上の日数

3 人以上、週 3 日目まで、30 分未満の日数

3 人以上、週 3 日目まで、30 分以上の日数

3 人以上、週 4 日目以降、30 分未満の日数

3 人以上、週 4 日目以降、30 分以上の日数

・緊急訪問看護加算の日数

・長時間訪問看護加算の日数

・複数名訪問看護加算 看護師等（1 日 1 回）の日数

看護師等（1 日 2 回）の日数

看護師等（1 日 3 回以上）の日数

作業療法士（1 日 1 回）の日数

作業療法士（1 日 2 回）の日数

作業療法士（1 日 3 回以上）の日数

准看護師（1 日 1 回）の日数

准看護師（1 日 2 回）の日数

准看護師（1 日 3 回以上）の日数

看護補助者の日数

精神保健福祉士の日数

・夜間・早朝訪問看護加算の日数

・深夜訪問看護加算の日数

・精神科複数回訪問加算 1 日 2 回の日数

1 日 3 回以上の日数

精神科基本療養費（Ⅳ）

・看護師等による日数

・作業療法士による日数

②④ 管理療養費

管理療養費の 1 日目の種別及び 2 日目以降の日数

・ 24 時間対応体制加算算定の有無

・ 特別管理加算（2,500 円／5,000 円）算定の有無

・ 退院時共同指導加算の回数

・ 特別管理指導加算の回数

・ 退院支援指導加算算定の有無

・ 在宅患者連携指導加算算定の有無

・ 在宅患者緊急時等カンファレンス加算の回数

・ 精神科重症患者支援管理連携加算（8,400 円／5,800 円）算定の有無

・ 看護・介護職員連携強化加算算定の有無

②⑤ 情報提供療養費（1,500 円／3,000 円／4,500 円）算定の有無

②⑥ 情報提供先

②⑦ ターミナルケア療養費（25,000 円／10,000 円）算定の有無

②⑧ 訪問終了の状況

②⑨ 死亡の状況（場所）

③⑩ 基本利用料内訳の適用法別の実日数

③⑪ 適用法別の請求金額